

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	日東電工株式会社		コード	6988
提出日	2020/5/22	異動(予定)日	2020/6/19	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を満たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし
1	古瀬 洋一郎	社外取締役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
2	八丁地 隆	社外取締役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
3	福田 民郎	社外取締役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
4	ワオオンライン	社外取締役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
5	寺西 正司	社外監査役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
6	豊田 正和	社外監査役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有
7	白木 三秀	社外監査役	<input type="checkbox"/>														<input type="checkbox"/>	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	同氏は、現在、エバンストン株式会社およびベルミラ・アドバイザーズ株式会社の重要な業務執行者であります。当社は同社ともに取引をしております。	同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会(13回)の全てに出席し、上場企業の取締役、代表取締役を歴任して培われた経営に関する高い見識・経験に基づく有用な意見をいただいております。今後も、これらの見識・経験を当社の経営に反映していただくことを期待しています。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
2	過去において、同氏は株式会社日立製作所の重要な業務執行者であり、同氏は子会社を通じて当社株式を10%程度所有していました。ただし、同氏は2003年7月に当社株式のほとんどを売却しており(現在は当社株式をすべて売却)、同社と当社とのグループ関係が解消されてから15年以上経過しています。また、当社は同社と取引を行っていますが、当社システムの開発・保守などの取引がほとんどであり、その年間取引金額は当社の連結売上収益の0.007%未満であります。そのため、同社との関係は同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会13回のうち12回に出席し、上場企業の代表取締役、取締役を歴任して培われた経営に関する高い見識・経験に基づく有用な意見をいただいております。今後も、これらの見識・経験を当社の経営に反映していただくことを期待しています。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
3	同氏は現在、京都工芸繊維大学の名誉教授であります。当社は同大学に寄付を行っていますが、その年間寄付金額は当社の連結売上収益の0.0005%未満であり、同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会(13回)の全てに出席し、デザイン経営を専門とする大学教授として、当社のコーポレートブランドの確立に助言をいただいた実績に加え、企業の顧問として経営に携わった経験に基づく有用な意見をいただいております。今後も、これらの見識・経験を当社の経営に反映していただくことを期待しています。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
4	同氏は、現在First Penguin Tours & Training Sdn.Bhd.の重要な業務執行者であります。当社は同社と取引を行っていますが、当社へ同氏を研修講師として招聘した際の報酬であり、その年間取引金額は当社の連結売上収益の0.0000%未満であります。同社との取引は同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏はFirst Penguin Tours & Training Sdn.Bhd.などの活動を通じて、アジア各地で企業や教育機関に対してCSR活動の助言をされており、2016年には内閣府による「アジア・太平洋若く女性」の1人に選出されています。加えて、慶応義塾大学大学院のOMGA、横浜国立大学大学院での博士号取得や、日本の保育園運営会社での勤務など、日本における約16年間にわたる経験を通じて、日本企業の経営についても造詣が深いところです。このような経験や実績に基づき、当社の経営全般に対する助言・提言を行っていただくことを期待しています。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
5	同氏は、株式会社三栄(株)の経営者顧問を務めています。過去においては同グループの重要な業務執行者でありましたが、10年以上経過しており、独立性に影響を及ぼすものではありません。さらに、当社における同行からの借入金額はありません。	同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会(13回)および監査役会(12回)の全てに出席し、金融、財務分野での高い見識と豊富な経験を当社の監査に反映していただいております。今後も、これらの見識・経験を当社の経営に反映していただくことを期待しています。同氏は、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
6		同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会13回のうち12回および監査役会12回全てに出席し、経済、国際貿易分野での高い見識と豊富な経験を当社の監査に反映していただいております。なお、同氏は、直接企業経営に関与した経験はありませんが、上記理由から、当社の社外監査役として適切に職務を遂行していただくと判断しております。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
7	同氏は、現在、早稲田大学政治経済学術院の教授であります。当社は、同大学に寄付を行っていません。	同氏は当事業年度(2019年度)の取締役会(13回)および監査役会(12回)の全てに出席し、大学教授として労働問題、グローバル人材育成の専門家であり、これらの高い見識を当社の監査に反映していただいております。なお、同氏は、直接企業経営に關した経験はありませんが、上記理由から、当社の社外監査役として適切に職務を遂行していただくと判断しております。当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

4. 補足説明

独立社外役員の選任基準 当社は、ガバナンスの客観性および透明性を確保するために、社外取締役および社外監査役(以下、総称して「社外役員」という)の独立性に関する基準を以下のとおり定めます。 当社は、社外役員または社外役員候補者が、当社において合理的に可能な範囲で調査した結果、次の各項目のいずれにも該当しないと判断される場合に、独立性を有しているものと判断します。
1. 当社および当社グループ会社(以下、総称して「当社グループ」という)の業務執行者(取締役、監査役または執行役員その他の使用人)または過去10年間にわたり当社グループの業務執行者であった者 2. 当社の大株主(議決権所有割合10%以上の株主、以下、同じ)の重要な業務執行者(取締役、監査役、会計参与、執行役員または執行役員その他の重要な使用人、以下、同じ) 3. 当社が大株主である会社の重要な業務執行者 4. 当社の重要な取引先(直近事業年度における当社との取引の対価の支払額または受取額が、連結売上高の2%超)の重要な業務執行者 5. 当社の主要な借入先(直近事業年度末における連結借入総額が、連結総資産の2%超)の重要な業務執行者 6. 当社から多額の報酬または寄付(直近事業年度において、個人は1千万円以上、法人・団体は連結売上高の2%超)を受領する法律専門家、会計・財務専門家、各社コンサルティング専門家、研究・教育専門家 7. 当社および当社グループ会社の業務執行者の親族関係(3親等以内または同居親族) 8. 過去5年間にわたり、上記2. から7. までのいずれかに該当している者 9. 上記の他、独立社外役員としての独立性に疑義があり、一般株主と利益相反のおそれがあると合理的に判断される事情を有する者

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を満たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
 - 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 - 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - 上場会社を主要な取引先又はその業務執行者
 - 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
 - 上場会社の取引先(a、e及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 - 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a-iのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。